

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 3月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら流山教室

保護者等数(児童数) 13名

回収数 11名

割合 84 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	0	0	0	広くてのびのび活動できてよい 整理整頓されています	広さを生かして運動なども行っています 活動によっては場所を制限するなどして、集中 する環境も整えています
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9	0	1	1	子どもの特性を理解されている	法令に基づいた職員配置を行っております 現在、保育士・教員・作業療法士・理学療法士 など専門性の職員が在籍しております
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの 設置などバリアフリー化の配慮が適 切になされているか	5	1	1	4	とても過ごしやすい作りです 階段が急だけどしょうがない	階段などの危険箇所については改修工事を行 い、安全に昇降できるようにいたしました 共有部分で教室独自の工事が出来ないため、 階段昇降に際して指導員が介助を行うなど危 お子様による特性や課題を基に、職員間やご 家庭と情報共有し、より良い計画を作成してま いります
適切 な支 援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観 的に分析された上で、放課後等デイ サービス計画*1が作成されているか	11	0	0	0	しっかりと面談してくれています	
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工 夫されているか	11	0	0	0	工夫されていて嬉しいです いつも楽しい活動をありがとうございます	継続して行うプログラムもありますが、季節や 行事も大切にしながら、今後も固定化しないよ う工夫してプログラムを作成いたします
	6 放課後児童クラブや児童館との交流 や、障がいのない子どもと活動する機会 があるか	2	2	2	5	図書館や外出する機会も作ってくれている	交流する機会は設けておりませんが、公園や 外出プログラム等で、地域のお子様と関わる 機会を作り、適切に関わるよう支援しており ます
保護 者へ の説 明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧 な説明がなされたか	11	0	0	0	毎回支援方法を説明してくれる 分かりやすく助かっています	今後もわかりやすい説明を行ってご理解い ただけるように努めます
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え 合い、子どもの発達の状況や課題につ いて共通理解ができていますか	11	0	0	0	いつも帰り送迎で、その日の様子を細かく話 してもらえてうれしい 悩みなど共有できる	当日の活動については、今後を送迎職員が把 握し送迎時に説明できるようにいたします
	9 保護者に対して面談や、育児に関する 助言等の支援が行われているか	11	0	0	0	面談では、よく保護者の話を聞いてくれて心強 い 電話でもしっかりと話を聞いてくれます	面談は定期的に行っていますが、保護者様か らご要望がありましたら、いつでも面談の機会 を設けております
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等 の開催等により保護者同士の連携が支 援されているか	10	1	0	0		懇談会は毎年必ず開催しております 今後も懇談会を定期的に開くとともに、保護者 同士が連携を取れる父母の会も発足予定です
	11 子どもや保護者からの苦情について、 対応の体制を整備するとともに、子ども や保護者に周知・説明し、苦情があった 場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	1	0	1	苦情の場面の経験がないのでわからない 苦情を出したことがないので、わからない	相談や申し入れには、可能な限り即日対応し ています いつでも連絡が取れる環境を整えています
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報 伝達のための配慮がなされているか	11	0	0	0	活動の事で何かあれば、すぐに連絡をくれる	リムや電話、LINE等でいつでも連絡を取れる 体制を整えています 連絡の必要があると判断した場合は、お電話 にて詳しく活動の様子や本日の様子をお伝え いたします
	13 定期的に会報やホームページ等で、活 動概要や行事予定、連絡体制等の情報 や業務に関する自己評価の結果を子ど もや保護者に対して発信しているか	11	0	0	0	ブログも楽しみにしています アメブロで支援の目的を書いているので、勉強 になります	お便りを年4~5回発行しています 今後も活動については目的も含めてブログに て紹介、またLINE画像共有グループにて日々 の活動の様子を見られるように配慮しています
14 個人情報に十分注意しているか	11	0	0	0	同意書も作って明確にしてくれている	個人情報保護法の指針や守秘義務に則り、職 員一同取り扱いには十分に注意してまいり ます	
非常 時等 の対 応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニユ アル、感染症対応マニュアルを策定し、保 護者に周知・説明されているか	8	0	0	3	防犯マニュアルについてはわかりません ヘルメットがあり、緊急マニュアルも作ってく れている	お便りなどで季節性の感染症や防犯、安全面 などのお知らせを分かりやすく行ってまいり ます
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難 、救出、その他必要な訓練が行われ ているか	7	0	0	4	しているかもしれないけど、その日に毎回登 所しているわけではないので、わからない	定期的に必要な訓練を実施しています 積極的にブログ等で周知してまいります
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	10	1	0	0	時々行き渋りがある とても楽しみにしている こぼんの日を楽しみにしている	お子さまに楽しく通所してもらえるように、療 育を行ってまいります
	18 事業所の支援に満足しているか	11	0	0	0	お世話になっている、満足している 支援の目的を説明してくれているので、こちら もわかりやすく助かっている	今後もお子様と保護者様に寄り添い療育を行 い、事業所の支援に満足してもらえるよう活 動の工夫、職員の研鑽に取り組んでまいり ます

170 6 4 18

86%

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月 20日

事業所名 こぱんはうすさくら流山教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	1	大部屋が二つ、小部屋が二つあり、用途に応じて使用できるよう整えている	机や椅子の高さが小学校高学年に対して低いので、来年度に向けて検討している
	2	職員の配置数は適切である	5	0	法令で定められた職員数以上の職員が配置されていることが多い	送迎人数(運転者)の人員が足りない状況は時折あるが、ピストン輸送など行っている
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	3	崩れかけているコンクリートの補修が完了したので、以前より安全	玄関前の階段がバリアフリーになっていないが、共有スペースのため難しい継続して、指導員の声掛けや位置によって階段昇降時の危険回避に努める
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4	1	月に一度のミーティングで、改善点について話し合いができています	積極的に参加する職員、そうでない職員に分かれているシフト制のため、ミーティングに参加できない職員についても情報に伝わるように議事録の書き方を工夫する
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	1	評価表を基にアンケートと取っているまた懇談会などイベントを行う際はアンケートと、次回以降の開催時の改善に役立っている	ペアレントトレーニングについての意見があったので、今後教室内で検討を進める
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	0	自己評価の結果と共に、改善点も公表している	わかりやすい形で公表できるよう努める
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	5	特記事項無し	現在は実施していない今後については確認、検討していく
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	0	毎月第3土曜日に、1時間程度の研修を行っている事業所全体の研修を行っている	研修の声掛けはもらっているがなかなか参加できていない、参加の機会を増やしたい参加できない職員には後日資料を配布するなど職員全体の意識の醸成を高める
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	0	法令に定められた期間でアセスメントを行い、計画を作成している	日々の振り返り以外にも、必要なタイミングでアセスメントが出来るように心掛けている
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	1	保護者から提出されたアセスメントツールの情報も盛り込み、支援計画を設定している	今後もアセスメントツールを適切に使用する
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	1	各指導員がプログラム案を出している決定は主任と担当、児童発達支援管理責任者で行っている	今後はさらに専門性を活かしたプログラム立案をしていく
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0	職員で様々な活動を考え企画しているそれぞれの職員が工夫している継続プログラムもあるが、季節やイベントも入れて毎日楽しめるよう工夫している	固定化しないよう各職員の専門性も活かして検討していく
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5	0	職員の的確な指示により、活動を行うことができていますイベントごとに課題や目的を考えています	その日に利用する児童に合わせた課題設定を今後も行っていきます
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5	0	子どもの状況をととでもよく見て努力しているスタッフのモチベーションに感謝したい	集団支援が主にはなるが、活動の中で個別に支援できるポイントを逃さず支援していく
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	0	朝礼時に共有している毎朝必ず朝礼を行い、話をしている送迎や役割の確認を行い、漏れがないようにしている	朝礼に参加できないパート職員には、リーダー職員から引継ぎがあるが、引継ぎが甘い時があるので徹底していきたい
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	0	夕方には終礼を行い、15分以上話をしている送迎時に保護者と話した内容を共有している	終礼に参加できない職員も、記録で共有できるような情報は密に連携していく
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0	時折、児童発達支援管理責任者がチェックしている療育記録を必ず記入し、また業務日誌も記入している	日誌の活動内容に詳細が記入されていないことがある継続した支援のために、記入漏れがないようにしていく
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5	0	大変よく行っている法令に定められた期間内でモニタリングを行っている	今後もモニタリングを定期的に行い、必要に応じて早い段階でも面談をするなど適切に計画を更新していく
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	4	1	特記事項無し	今後も適切な支援を行っていく
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	1	とてもよく行っている	機会はあまりないが、児童発達支援管理責任者と職員で向かえるように体制を整えたい
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5	0	主任を中心に、よく対応している基本的には保護者を介しての情報共有が多いが、必要に応じて学校や担任と連絡を取り、調整を行っている	必要に応じて連携を取っているが、各学校と情報をしっかりと共有していきたい

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている			該当なし	現時点で、事業所に医療的ケアが必要な児童はいない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5	0	必要に応じて保護者を介して連絡を取っている	必要に応じて、直接連携もしていきたい
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	4	0	該当なし	前例がない 現時点ではないが、今後ある場合には情報提供を行う
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	0	児童発達支援管理責任者が窓口となり、連携を取っている	発達センター主催の研修等も積極的に参加していきたい
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	4	学校に行きかねた子どもとは連携をとっている プログラムで外部講師を呼ぶなどはある 積極的に交流する機会はないが、公園や公共施設の利用の際に安全に気を付け交流できる 特記事項無し	外出レク等で、外部の児童と触れ合うことはあるが、積極的に活動の機会は作っていない 子ども同士の交流は調整が難しいが検討していきたい
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	2	3		事業所連絡会に参加はしているが、積極的出席はしていない 地域課題の共有の面からも、積極的参加できる体制を整えていく
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0	送迎時に、毎日スタッフが保護者にその日あったことを伝えている 送迎時に伝えるようにしているが、必要に応じてLINEや電話などツールを用いて連絡をとっている	送迎時、リム、電話、LINEなどのツールを用いて、今後も児童の状況を共有していく
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	5	0	11月、12月に行い、2月に企画している	要望が多いので、継続して支援をしていきたい
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0	モニタリングの際は面談を設定し、適切に行っている 契約やモニタリングの際に丁寧な説明を行っている	より分かりやすい説明を心掛けていく
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0	主任が行っている 保護者から面談の申し入れがあった場合には、すぐに日時を設定し、助言と支援を行っている	理学療法士や作業療法士による、運動機能の面での課題に対する、専門的な面談も行っていく
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4	1	こぼんカフェを開催し、保護者同士が話せる機会を提供している 保護者懇談会を企画するとともに、イベントで保護者同士が関われる機会を設けている	懇談会は設けているが、父親が集まれる機会が少ない セラピスト(理学療法士、作業療法士)が中心となり、企画をしている 父母の会は来年度発足予定があるので、適切 今後も即日対応を心掛け、対応の体制を整えていく
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0	スタッフ同一丸となって、迅速かつ適切に対応している 苦情やご意見があった際には、可能な限り即日対応を行っている	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	0	定期的に発行して、保護者様から好評をいただいている フォレスト通信(お便り)を年4回発行している	必要な情報を連絡できるように、今後も定期的にお便りやお手紙を配布する
	35	個人情報に十分注意している	5	0	守秘義務も守り対応している	何が個人情報にあたるか、の認識を職員間で共有して、今後も気を付けていきたい
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0	大変配慮している わかりやすい表現をするなど配慮して活動している	口頭だけでなく、LINE等のツールも活用し、目で見える形で情報の共有が図れるように継続していきたい
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	4	特記事項無し	保護者参加のイベントはあるが、地域住民参加イベントはない 開かれた事業運営のために、検討していきたい
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	1	4	緊急時対応のマニュアルや引き渡しカードを作成し、保護者に配布している	防災訓練の認知はあるが、防犯訓練をもっと取り入れてもよい マニュアルは作成途中のものもあるので、迅速に完成させる必要がある 小さいので、強化したい
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	1	年に数回、活動の一環として訓練している プログラムの中でやっている	どのような訓練をしたのか、プログやお便り等で周知する 職員だけの訓練も行いたい
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0	虐待防止委員会の研修がある 講義だけでなく、実技を用いた実践的な研修を行っている グループ研修も適切に行っている	実践的な研修を通して、より虐待に対する意識を高めていきたい
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	2	3	特記事項無し	十分ではないと思う 身体拘束についての記載はない 事業所内で検討を進めて記載を行いたい
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている			該当なし	現時点で食物アレルギーを持つ児童が在籍していない
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0	よくできている 細かな点もヒヤリハットに記載している	定期的に見直す機会を作り、同じ事例が出ないように気を付けていきたい